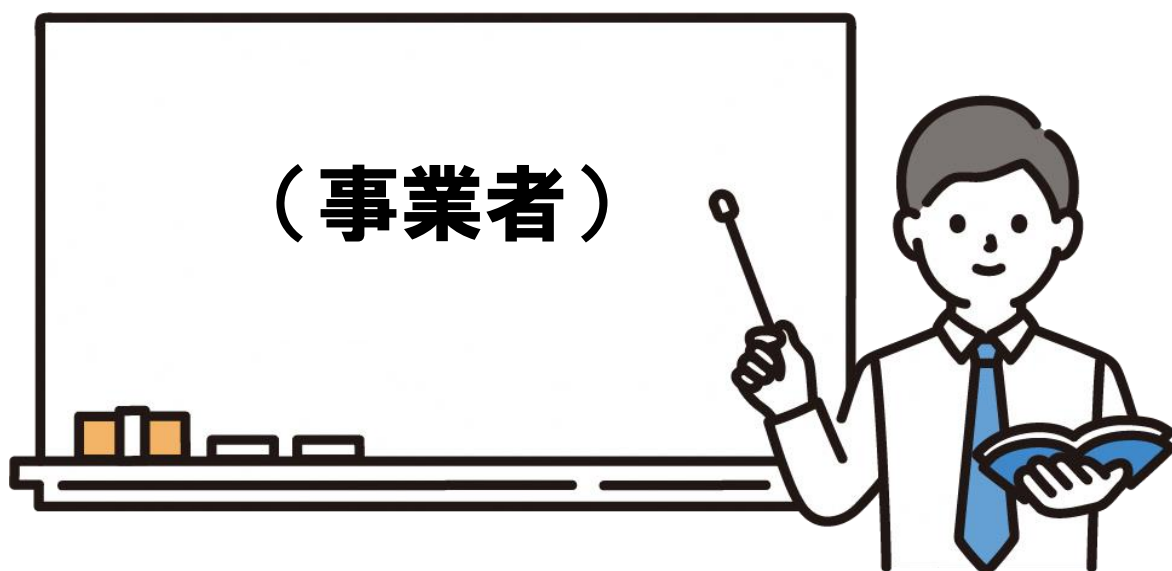


令和4年度

水道利用者意識調査報告書



いわき市水道局

令和5年3月

目次

I	調査概要	P1
II	調査結果の分析と考察	
	1 基本事項	P2
	2 水道水についての質問	P3
	3 節水についての質問	P9
	4 水源保全についての質問	P10
	5 水道料金についての質問	P11
	6 水道使用量の今後の傾向についての質問	P15
	7 災害時の対策・対応についての質問	P16
	8 施策と料金の関係についての質問	P18
	9 広報活動についての質問	P19
	10 水道事業についての質問	P20
III	自由意見	P23

I 調査概要

1 調査目的

水道事業の運営や施策の策定にあたり、お客さまの意識や満足度、ニーズ、さらには水道使用の実態を把握し、それらを反映させるため、水道に関する事業者(一般利用者分は別途実施)の意識調査を実施しました。

この調査は、今回初めて実施しました。

2 調査対象及び方法

- (1) 調査対象及び対象者数 いわき市に事業所を有する100事業者(水道使用量月平均500m³未満)
(無作為抽出)
- (2) 調査方法 郵便調査法(郵便配布－郵便回収)及びweb調査法(郵便配布－web回収)
- (3) 調査期間 令和4年11月1日(火)～12月23日(金)

3 調査内容

- | | |
|---------------------|---------------------|
| (1) 基本事項(回答者自身)について | (2) 水道水について |
| (3) 節水について | (4) 水源保全について |
| (5) 水道料金について | (6) 水道使用量の今後の傾向について |
| (7) 災害時の対策・対応について | (8) 施策と料金の関係について |
| (9) 広報活動について | (10) 水道事業について |

4 回収結果

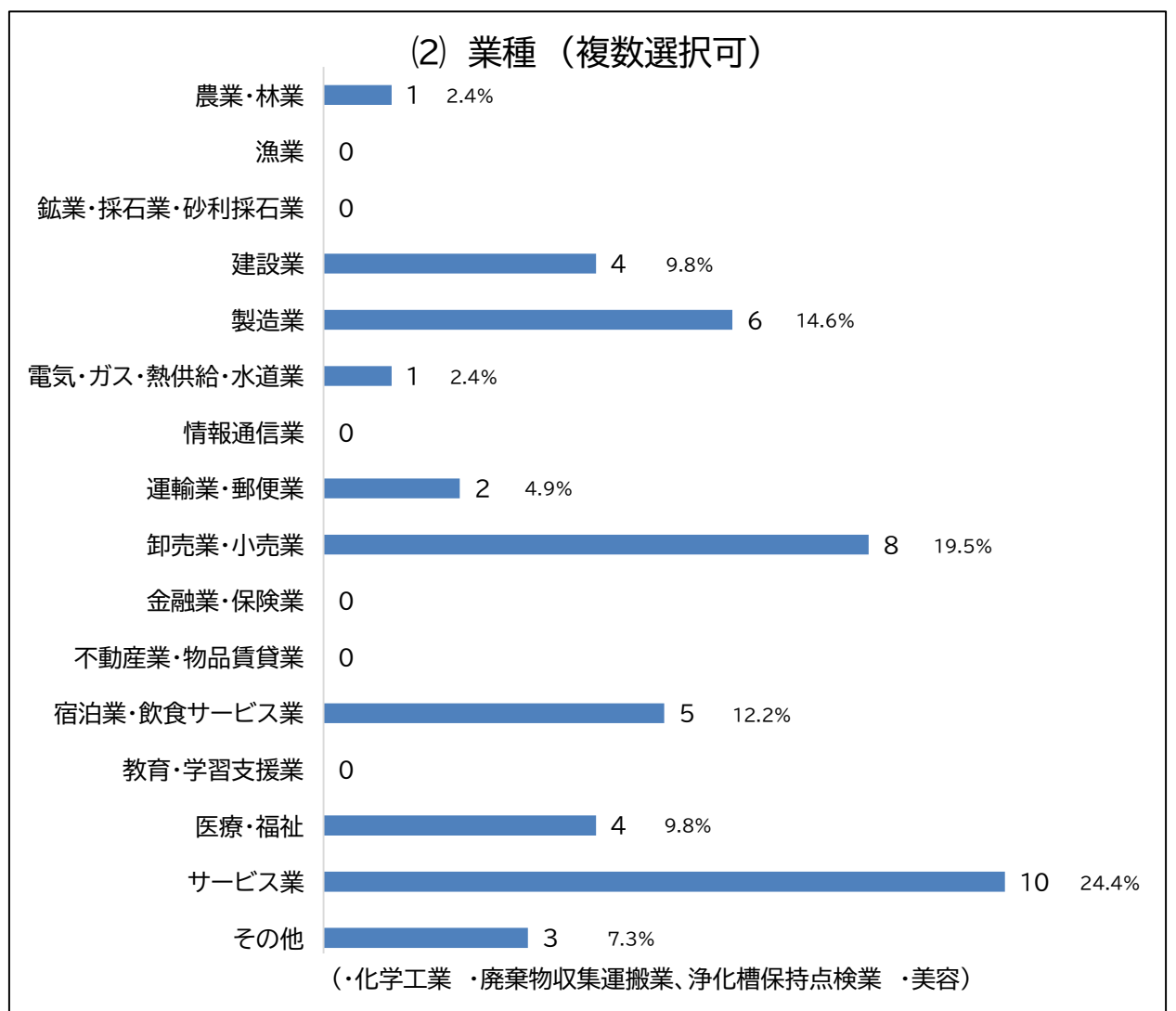
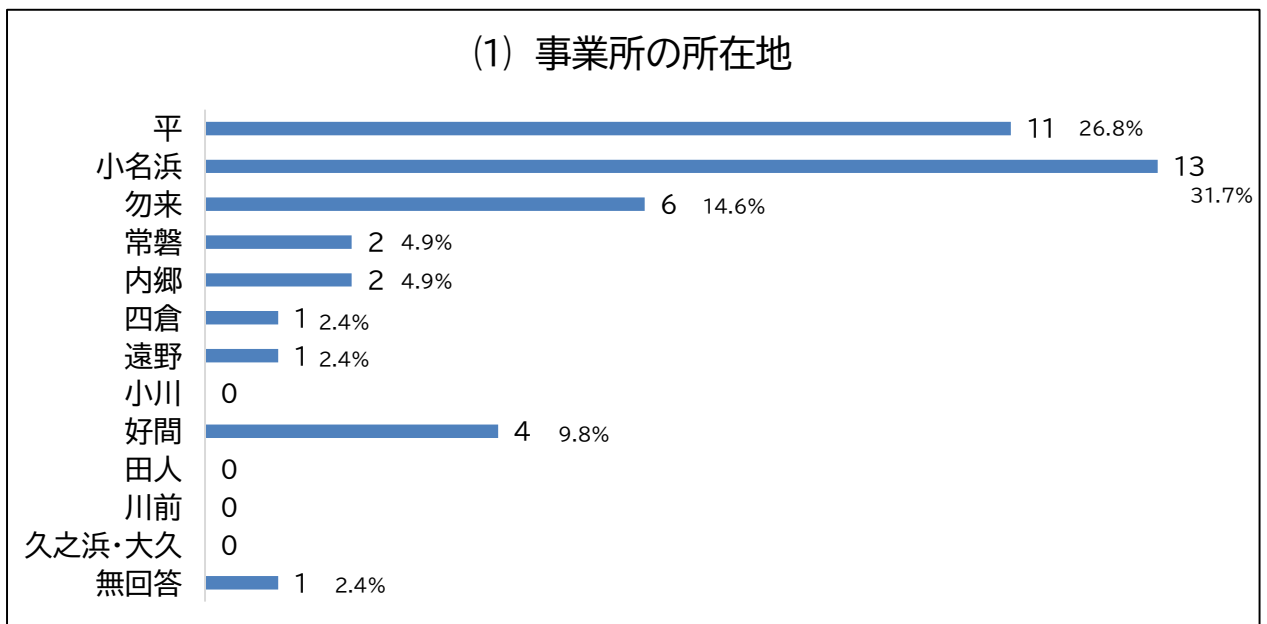
- | | |
|-----------|-------|
| (1) 標本数 | 100件 |
| (2) 有効回答数 | 41件 |
| (3) 有効回答率 | 41.0% |

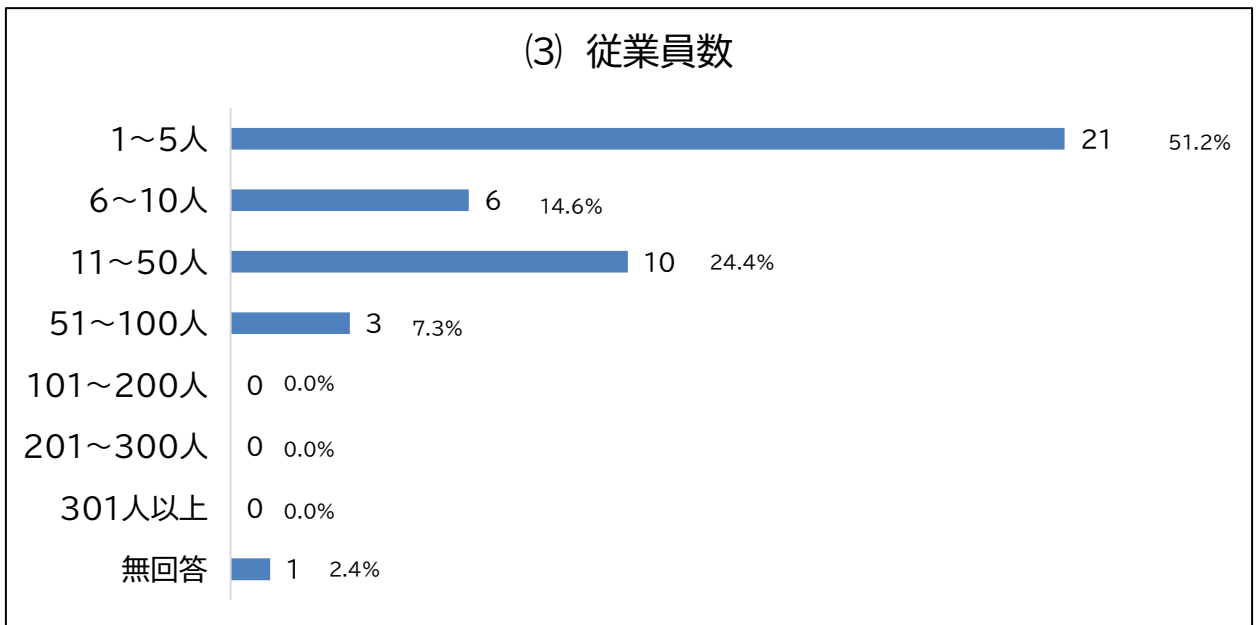
5 報告書の見方

- (1) 比率算出の基数(N)は、図表中に数値を示していない場合は41となります。
ただし、条件を限定した項目については、図表中にNを示しました。また、小数第二位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。
- (2) 複数回答可の場合の表中の率は、有効回答数に対する各項目の回答数の割合を示しています。
- (3) 図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合があります。

Ⅱ 調査結果の分析と考察

1 基本事項





「小名浜地区」、「サービス業」、従業員数「1~5人」の回答が多い

地区別は、「小名浜地区(31.7%)」が最も多く、次いで「平地区(26.8%)」、「勿来地区(14.6%)」となりました。

業種は、「サービス業(24.4%)」が最も多く、次いで「卸売業・小売業(19.5%)」、「製造業(14.6%)」となりました。

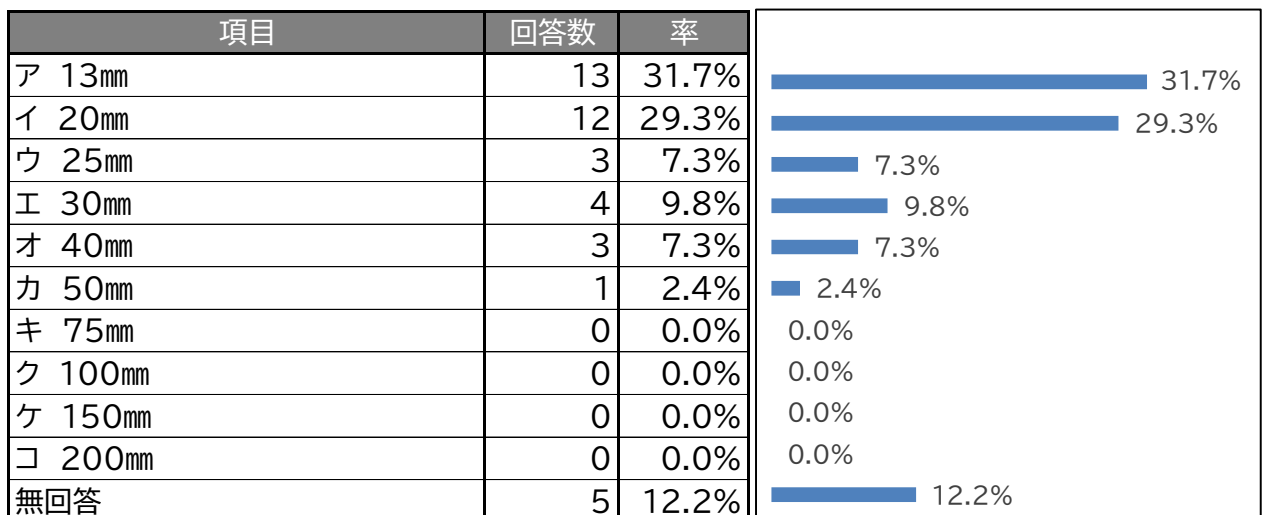
従業員数は、「1~5人(51.2%)」が最も多く、次いで「11~50人(24.4%)」、「6~10人(14.6%)」となりました。

2 水道水についての質問

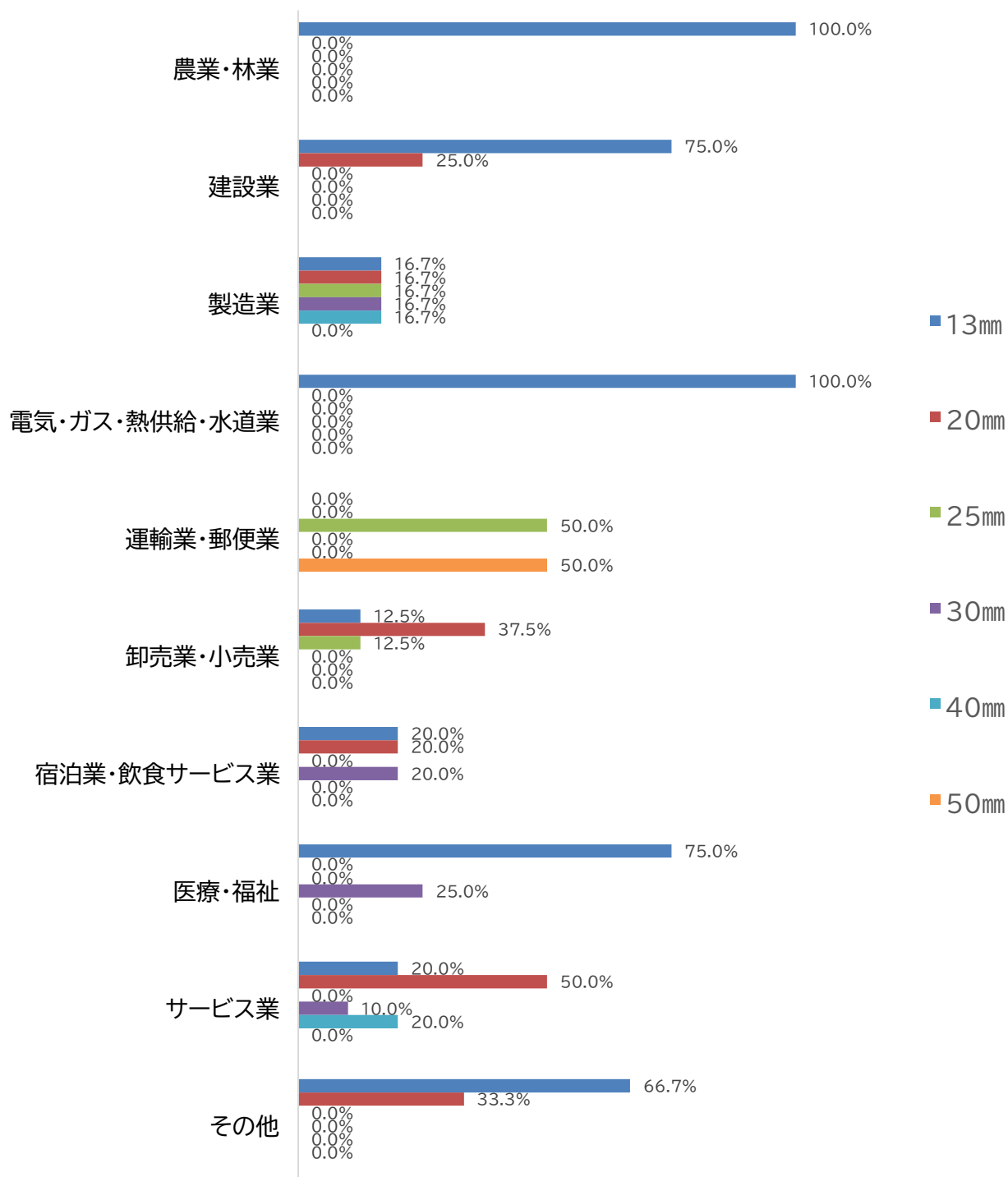
水道メーターの口径

(1) 貴事業所に設置されている水道メーターの口径をお答えください。(○は1つだけ)

水道メーターが複数ある場合は、代表的なものをお答えください。



業種別の傾向



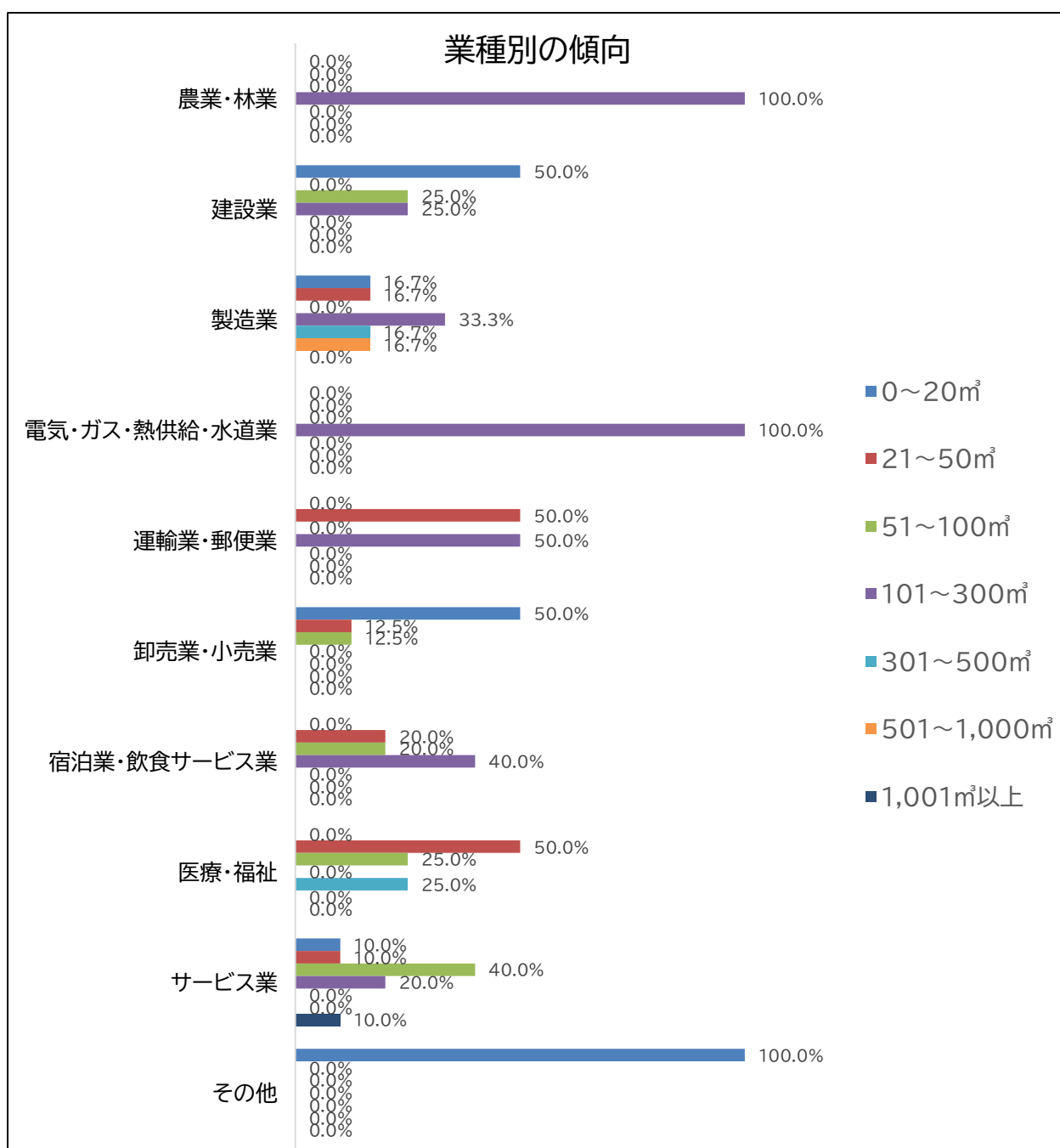
「13mm」が最多、次いで「20mm」

水道メーターの口径は、「13mm(31.7%)」が最も多く、次いで「20mm(29.3%)」となりました。

直近の水道使用量

(2) 貴事業所の直近の水道使用量をお答えください。(〇は1つだけ)

項目	回答数	率
ア 0~20m ³	10	24.4%
イ 21~50m ³	7	17.1%
ウ 51~100m ³	7	17.1%
エ 101~300m ³	9	22.0%
オ 301~500m ³	2	4.9%
カ 501~1,000m ³	1	2.4%
キ 1,001m ³ 以上	1	2.4%
無回答	4	9.8%



「0～20m³」が最多、次いで「101～300m³」

直近の水道使用量は、「0～20m³(24.4%)」が最も多く、次いで「101～300m³(22.0%)」となりました。

新型コロナウイルス感染症による影響

(3) 新型コロナウイルス感染症による影響(在宅勤務、業務量の増減など)により、貴事業所の水道使用量は変わりましたか。(○は1つだけ)

項目	回答数	率
ア かなり増えた	1	2.4%
イ 少し増えた	0	0.0%
ウ 特に変わらない	33	80.5%
エ 少し減った	2	4.9%
オ かなり減った	2	4.9%
カ わからない	2	4.9%
無回答	1	2.4%

「特に変わらない」が最多

新型コロナウイルス感染症が水道使用量に与える影響は、「特に変わらない(80.5%)」が最も多い結果となりました。

水道水に求めること

(4) 水道水に対して最も重視するものは何ですか。(○は1つだけ)

項目	回答数	率
ア 安全性(水質に不安がない)	14	34.1%
イ おいしさ	0	0.0%
ウ 安定性(地震や濁水などに影響されない)	22	53.7%
エ 料金の安さ	6	14.6%
オ 水の出のよさ(水量・水圧)	0	0.0%
カ その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%

「安定性」が最多

水道水に求めることは、「安定性(53.7%)」が最も多く、次いで「安全性(34.1%)」となりました。

水道水の満足度

(5) (4)で選んだものについて、現在、満足していますか。(〇は1つだけ)

項目	回答数	率
ア 満足している	16	39.0%
イ どちらかといえば満足している	14	34.1%
ウ どちらかといえば不満である	5	12.2%
エ 不満である	0	0.0%
オ どちらともいえない	5	12.2%
無回答	1	2.4%

「満足している」が最多、次いで「どちらかといえば満足している」

水道水の満足度について、「満足している(39.0%)」が最も多く、次いで「どちらかといえば満足している(34.1%)」となりました。

ただし、「料金の安さ」を重視している事業者は、「どちらかといえば満足している(16.7%)」、「どちらかといえば不満である(50%)」、「どちらともいえない(33.3%)」の回答でした。

水道水の用途

(6) 貴事業所では水道水をどのような用途に使用していますか。(複数回答可)

項目	回答数	率
ア 飲用	29	70.7%
イ 飲用以外の生活用水	31	75.6%
ウ 業務用	18	43.9%
エ 空調などの設備用	1	2.4%
オ 散水用	6	14.6%
カ その他	3	7.3%
無回答	0	0.0%

(その他の主な意見)

- ・設備の冷却水
- ・洗車

「飲用以外の生活用水」が最多、次いで「飲用」

水道水の用途について、「飲用以外の生活用水(75.6%)」が最も多く、次いで「飲用(70.7%)」となりました。

水道水以外に使用している水

(7) 水道水以外で使用している水はありますか。(複数回答可)

項目	回答数	率
ア 地下水(井戸水)	2	4.9%
イ 雨水	1	2.4%
ウ 再生水	0	0.0%
エ 工業用水	0	0.0%
オ その他	0	0.0%
カ 水道水以外は使用していない	33	80.5%
無回答	5	12.2%

「水道水以外は使用していない」が約8割

水道水以外に使用している水について、「水道水以外は使用していない(80.5%)」が約8割となりました。

水道水以外の水を使用する理由

(8) (7)で「ア」~「オ」と回答された方にお伺いします。

水道水以外を使用する理由は何ですか。(複数回答可)

項目	回答数	率
ア コストを削減できる	1	33.3%
イ 水道料金が高い	0	0.0%
ウ 災害時や緊急時に備えられる	2	66.7%
エ 豊富な水源がある	2	66.7%
オ 安心できる	0	0.0%
カ その他	1	33.3%
無回答	0	0.0%

(その他の意見)

- ・水道水ではもったいない場合があるから

「災害時や緊急時に備えられる」、「豊富な水源がある」が最多

水道水以外の水を使用する理由は、「災害時や緊急時に備えられる(66.7%)」と「豊富な水源がある(66.7%)」が最も多くなりました。

水道料金が高いと感じて水道水以外の水を使用する事業者が、水道水に切り替える目安

(9) (8)で「イ」と回答された方にお伺いします。水道料金が今よりも何割くらい安くなれば、

水道水以外で使用している水を、水道水に切り替えようと思いますか。

該当者はありませんでした

3 節水についての質問

節水意識

(1) 貴事業所では、水道水の節水をしていますか。(〇は1つだけ)

項目	回答数	率
ア 節水していない	3	7.3%
イ あまり節水していない	7	17.1%
ウ 普通	20	48.8%
エ 少し節水している	7	17.1%
オ 節水している	2	4.9%
無回答	2	4.9%

「普通」が最多

節水意識について、「普通(48.8%)」が最も多くなりました。

節水対策

(2) (1)で「エ」または「オ」と回答された方にお伺いします。

貴事業所で取り組んでいる節水対策をお答えください。(複数回答可)

項目	回答数	率
ア 節水型設備(業務用の機械など)の導入	2	22.2%
イ 節水型設備(節水型トイレなど)の使用	4	44.4%
ウ 水道水の循環利用	0	0.0%
エ 地下水などの利用	0	0.0%
オ 水道使用量の管理徹底	1	11.1%
カ 従業員に対する節水の啓発	5	55.6%
キ その他	1	11.1%
無回答	1	11.1%

(その他の意見)

・水を使用しない冷却方法、空冷など

「従業員に対する節水の啓発」が最多、次いで「節水型設備の使用」

節水対策は、「従業員に対する節水の啓発(55.6%)」が最も多く、次いで「節水型設備の使用(44.4%)」となりました。

4 水源保全についての質問

水源保全の取組

- (1) 本市の水道水源は、取水量の約82%が夏井川、鮫川などの中小河川の表流水です。安全で良質な水道水をお届けするためには、河川等の汚濁を防止することが重要です。水源環境を守るために貴事業所で取り組んでいることはありますか。(複数回答可)

項目	回答数	率	
ア 油等を直接下水に流さない	18	43.9%	43.9%
イ 食器等の油汚れなどは拭き取ってから洗う	10	24.4%	24.4%
ウ 残飯等を下水に流さない	27	65.9%	65.9%
エ 洗剤は必要以上に使わない	19	46.3%	46.3%
オ 洗剤の種類に配慮	10	24.4%	24.4%
カ 排水処理設備などによる処理	8	19.5%	19.5%
キ 汚水を処理施設に持ち込む	2	4.9%	4.9%
ク 河川の清掃活動を実施(参加)	2	4.9%	4.9%
ケ 特に取り組んでいない	5	12.2%	12.2%
コ その他	3	7.3%	7.3%
無回答	1	2.4%	2.4%

(その他の主な意見)

- ・グリストラップを取り付けている
- ・天ぷら油等は業者にて回収

「残飯等を下水に流さない」が最多、次いで「洗剤は必要以上に使わない」

水源保全の取組は、「残飯等を下水に流さない(65.9%)」が最も多く、次いで「洗剤は必要以上に使わない(46.3%)」となりました。

水源保全の取組を実施していただいていることに感謝申し上げますとともに、今後ともご協力くださいますようお願いいたします。

5 水道料金についての質問

水道料金の逦増制の認識度

(1) 水道料金は、定額の「基本料金」と、使用した水量に応じた「水量料金」の合計額となっています。そのうち「水量料金」は、水を使うほど料金単価が高くなる逦増型の料金体系を採用しています。

生活用水への配慮から、2か月あたり20m³までの水量料金単価については、特に低くなっていることをご存知ですか。(○は1つだけ)

項目	回答数	率
ア 知っている	8	19.5%
イ 知らない	32	78.0%
無回答	1	2.4%

「知らない」事業者が約8割

水道料金の逦増制の認識度は、「知らない(78.0%)」が最も多く、次いで「知っている(19.5%)」となりました。

水道料金の計算について、詳しくは水道局ホームページをご覧ください。



水道料金の仕組みについて

(2) 水道料金の仕組みについて、どのように感じていますか。(○は1つだけ)

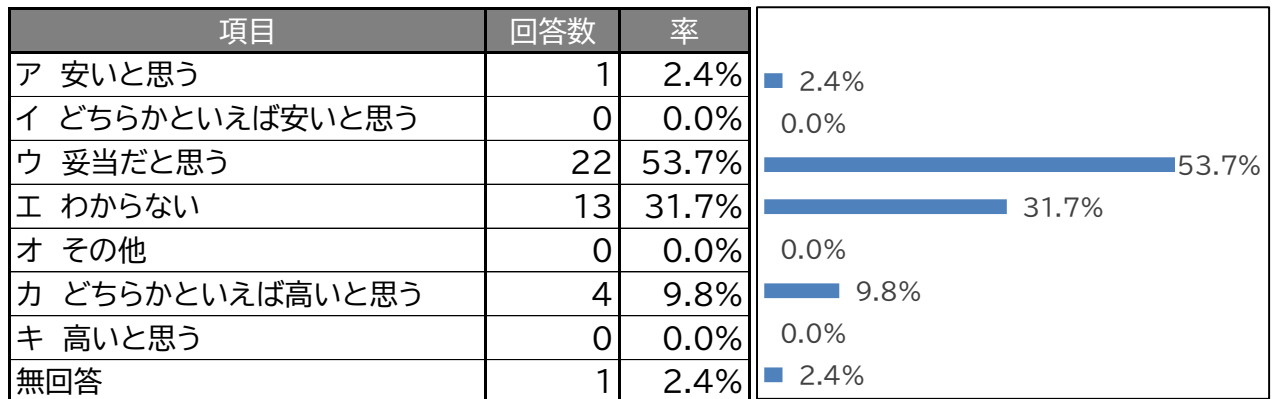
項目	回答数	率
ア 良いと思う	10	24.4%
イ どちらかといえば良いと思う	13	31.7%
ウ どちらかといえば良いと思わない	2	4.9%
エ 良いと思わない	1	2.4%
オ その他	0	0.0%
カ わからない	12	29.3%
無回答	3	7.3%

「どちらかといえば良いと思う」が最多、次いで「わからない」

水道料金の仕組みについて、「どちらかといえば良いと思う(31.7%)」が最も多く、次いで「わからない(29.3%)」となりました。

水道料金について

(3) 水道料金について、どのように感じていますか。(〇は1つだけ)

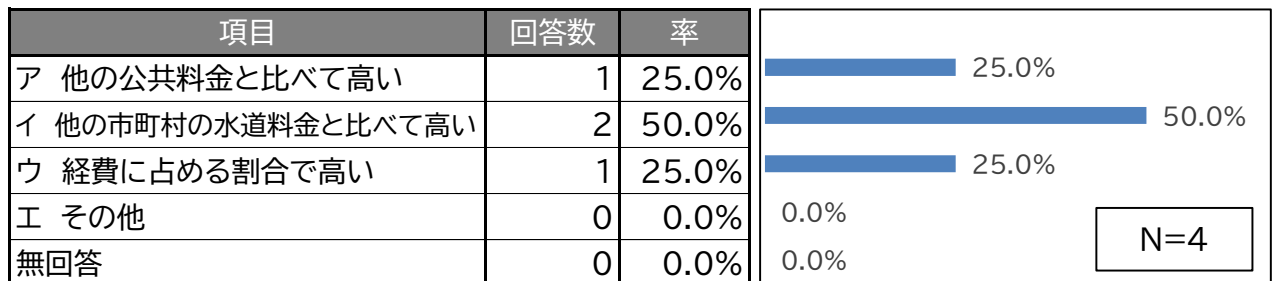


「妥当だと思う」が最多、次いで「わからない」

水道料金について、「妥当だと思う(53.7%)」が最も多く、次いで「わからない(31.7%)」となりました。

水道料金が高い、どちらかといえば高いと感じる理由

(4) (3)で「カ」または「キ」と回答された方にお伺いします。そのように感じる理由は何ですか。(複数回答可)



「他の市町村の水道料金と比べて高い」が最多

水道料金が高い、どちらかといえば高いと感じる理由は、「他の市町村の水道料金と比べて高い(50.0%)」が最も多い結果となりました。

本市水道事業は、給水区域が広域で起伏に富む地勢になっていることや、市街地が分散しており、また、中山間地域や山間部にも数多く集落が点在しているなどの特殊性により、都市部の事業体に比べ管路や配水池、ポンプ場等の施設が多くなり、水道料金が高くなる傾向にあります。

今後は、人口減少に伴う水需要の減少が続いており、水道料金収入が減少する一方、水道施設の老朽化が進み、更新需要の増加が見込まれているなど、経営環境はこれまで以上に厳しい状況となることを見込まれますが、今後も直面する課題に柔軟に対応していくため、より一層の経営の効率化に取り組んでいくこととしておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

水道料金の支払方法

(5) 水道料金の支払方法をお答えください。(複数の水道を使用している方は、複数回答可)

項目	回答数	率
ア 口座振替	32	78.0%
イ コンビニエンスストア	6	14.6%
ウ スマートフォン決済サービス (PayPayなど)	0	0.0%
エ 水道料金お客様センター窓口 (水道局1階)	0	0.0%
オ 金融機関窓口	1	2.4%
カ その他	1	2.4%
無回答	1	2.4%

(その他の意見)

・現金払い

「口座振替」が約8割

水道料金の支払方法について、「口座振替(78.0%)」が最も多く、次いで「コンビニエンスストア(14.6%)」となりました。

口座振替を利用しない理由

(6) (5)で「イ」・「エ」・「オ」・「カ」と回答された方にお伺いします。

口座振替を行わない理由は何ですか。(○は1つだけ)

項目	回答数	率
ア 手続きが面倒	3	37.5%
イ 方法が分からない	0	0.0%
ウ 入金が面倒	0	0.0%
エ 請求書の方が便利	3	37.5%
オ その他	2	25.0%
無回答	0	0.0%

(その他の意見)

・地元の金融機関しか口座振替ができないから

・手続きしてないから

「手続きが面倒」と「請求書の方が便利」が最多

口座振替を利用しない理由は、「手続きが面倒(37.5%)」と「請求書の方が便利(37.5%)」が最も多い結果となりました。

口座振替のお申込みは、専用の申込書等をダウンロードの上、郵送でも受け付けています。



希望する水道料金の支払方法

(7) 今後、増やしてほしい水道料金の支払方法はありますか。(複数回答可)

項目	回答数	率	
ア クレジットカードでの継続支払い	6	14.6%	14.6%
イ 窓口で都度クレジットカード支払い	0	0.0%	0.0%
ウ ネット専門銀行の口座振替	2	4.9%	4.9%
エ その他	7	17.1%	17.1%
無回答	26	63.4%	63.4%

(その他の主な意見)

- ・扱い銀行を増やしてほしい
- ・スイカなどすべてのカード決済を可能にほしい
- ・特になし

「無回答」を除き、「その他」が最多

希望する水道料金の支払方法について、「無回答」を除き、「その他(17.1%)」が最も多い結果となりました。

クレジットカードでのお支払いについては、「Yahoo!公金支払い」のサービス終了に伴い、令和4年3月30日で取扱を終了しました。なお、令和3年10月1日より、新たな水道料金の支払方法として、スマートフォン決済アプリを使用してお支払いサービスを開始しましたので、ぜひご利用ください。

今後もお客さまの利便性の向上や新たなサービス導入に必要な費用等を踏まえながら、更なるサービスの提供を検討していきますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。

6 水道使用量の今後の傾向についての質問

今後の水道使用量について

(1) 貴事業所では、今後の水道使用量はどのようになるとお考えですか。(〇は1つだけ)

項目	回答数	率
ア 増えると思う	2	4.9%
イ 変わらないと思う	33	80.5%
ウ 減ると思う	1	2.4%
エ わからない	3	7.3%
オ その他	0	0.0%
無回答	2	4.9%

「変わらないと思う」が約8割

今後の水道使用量について、「変わらないと思う(80.5%)」が最も多く、次いで「わからない(7.3%)」となりました。

今後の水道使用量が増えると思う理由

(2) (1)で「ア 増えると思う」と回答された方にお伺いします。

その理由は何ですか。(複数回答可)

項目	回答数	率
ア 事業規模の拡大	0	0.0%
イ 生産量の拡大	1	50.0%
ウ 営業(操業)日数拡大・時間延長	1	50.0%
エ 顧客の増加見込み	0	0.0%
オ 地下水や雨水の利用を減らす	0	0.0%
カ その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%

「生産量の拡大」と「営業(操業)日数拡大・時間延長

今後の水道使用量が増えると思う理由は、「生産量の拡大(50.0%)」と「営業(操業)日数拡大・時間延長(50.0%)」でした。

今後の水道使用量が減ると思う理由

(3) (1)で「ウ 減ると思う」と回答された方にお伺いします。

その理由は何ですか。(複数回答可)

項目	回答数	率
ア 事業規模の縮小	0	0.0%
イ 生産量の縮小	0	0.0%
ウ 営業(操業)日数縮小・時間短縮	0	0.0%
エ 顧客の減少見込み	0	0.0%
オ 地下水や雨水の利用を増やす	0	0.0%
カ その他	0	0.0%
無回答	1	100.0%

N=1

「無回答」でした

7 災害時の対策・対応についての質問

耐震性貯水槽の認識度

(1) 水道局では、災害時の飲料水を確保するため、市内26か所に耐震性貯水槽を設置していますが、ご存知ですか。(○は1つだけ)

項目	回答数	率
ア 知っている(場所も知っている)	12	29.3%
イ 知っている(場所は知らない)	14	34.1%
ウ 知らない	14	34.1%
無回答	1	2.4%

身近な設置場所まで知っている事業者は約3割

耐震性貯水槽の認識度については、「知っている(場所は知らない)(34.1%)」、「知らない(34.1%)」、「知っている(場所も知っている)(29.3%)」となりました。

耐震性貯水槽の設置場所は、水道局ホームページに載せていますので、貴事業所などに近い場所をご確認ください。



飲料水の備蓄状況

- (2) 本市では、災害時に従業員が帰宅できないことを想定した1人1日あたり3リットル以上の備蓄をお願いしています。貴事業所では、1人あたり、どのくらいの量の飲料水を備蓄していますか。
(〇は1つだけ)

項目	回答数	率
ア 3リットル以上	10	24.4%
イ 1～2リットル程度	4	9.8%
ウ 1リットル未満	5	12.2%
エ 備蓄していない	21	51.2%
無回答	1	2.4%

「備蓄していない」が約5割

飲料水の備蓄状況については、「備蓄していない(51.2%)」、「3リットル以上(24.4%)」、「1リットル未満(12.2%)」となりました。

3リットル以上の備蓄をしていない理由

- (3) (2)で「イ」から「エ」と回答された方にお伺いします。

3リットル以上の備蓄をしていない理由は何ですか。(複数回答可)

項目	回答数	率
ア 知らなかった	14	46.7%
イ 保管する場所がない	15	50.0%
ウ 費用がかかる	4	13.3%
エ 急いで準備する必要がない	4	13.3%
オ 準備するのが面倒	2	6.7%
カ 災害が起きてからでも購入できる	3	10.0%
キ 行政が準備していると思う	3	10.0%
ク その他	2	6.7%
無回答	0	0.0%

(その他の意見)

- ・以前知人の所から水をもらっていた
- ・企業としての危機管理が希薄なため

「保管する場所がない」が最多。次いで「知らなかった」

3リットル以上の備蓄をしていない理由は、「保管する場所がない(50.0%)」が最も多く、次いで「知らなかった(46.7%)」となりました。

8 施策と料金の関係についての質問

安定給水のための施策と料金の関係

(1) 水道局では、将来にわたり安定的に給水できるよう、古くなった水道管を地震に強い耐震管に取り替えたり、漏水防止対策を行うなど、水道管の維持管理に努めていますが、こうした取組には多額の経費が必要となります。あなたは、このことについてどう考えますか。(○は1つだけ)

項目	回答数	率	
ア 料金が上がっても、必要な事業は実施すべきだと思う	19	46.3%	46.3%
イ 料金が上がらない範囲で、事業量を抑えて実施すべきだと思う	21	51.2%	51.2%
ウ わからない	0	0.0%	0.0%
エ その他	0	0.0%	0.0%
無回答	1	2.4%	2.4%

「料金が上がらない範囲で実施すべき」が最多

安定給水のための施策と料金の関係は、「料金が上がらない範囲で、事業量を抑えて実施すべきだと思う(51.2%)」が最も多く、次いで「料金が上がっても、必要な事業は実施すべきだと思う(46.3%)」となりました。

9 広報活動についての質問

希望する情報提供内容

(1) 広報紙「すいどういわき」や水道局ホームページなどで、今後どのような情報提供を希望しますか。(複数回答可)

項目	回答数	率
ア 水質や放射性物質の検査結果	25	61.0%
イ 水道水源地	15	36.6%
ウ イベント案内	4	9.8%
エ 料金制度	13	31.7%
オ 事業内容	4	9.8%
カ 災害対策	24	58.5%
キ 財政状況	9	22.0%
ク 各種手続方法	6	14.6%
ケ 環境への取組	11	26.8%
コ お客さまの声の事業反映状況	4	9.8%
サ その他	1	2.4%
無回答	0	0.0%

(その他の意見)

・災害時に1人1日あたり3リットル以上の飲料水の備蓄が必要なこと

「水質や放射性物質の検査結果」が約6割

希望する情報提供内容は、「水質や放射性物質の検査結果(61.0%)」が最も多く、次いで「災害対策(58.5%)」、「水道水源地(36.6%)」となりました。

災害時に知りたい情報について

(2) 地震等の災害による大規模な断水などの際に、水道局からどのような情報が必要と考えますか。(複数回答可)

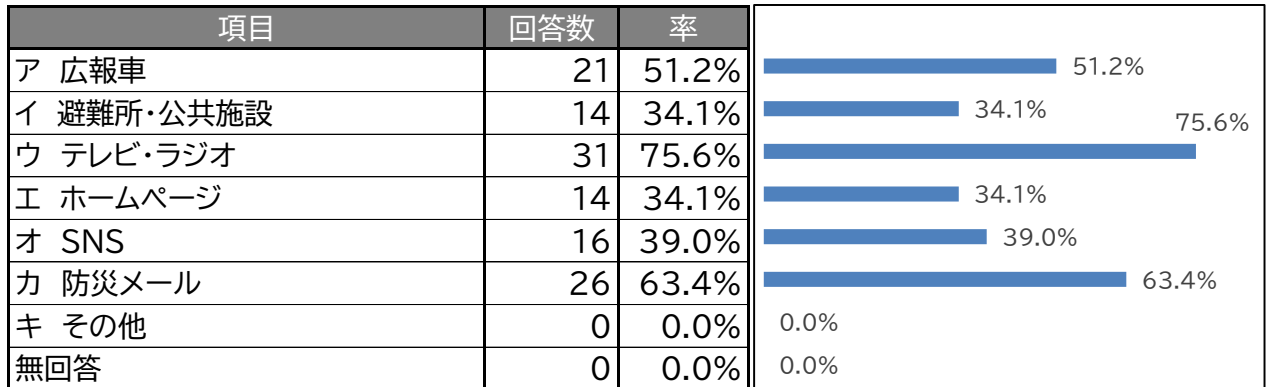
項目	回答数	率
ア 断水の情報	28	68.3%
イ 応急給水の情報	37	90.2%
ウ 復旧見込みの情報	37	90.2%
エ 水道施設の被害状況	15	36.6%
オ その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%

「応急給水の情報」と「復旧見込みの情報」が最多。次いで「断水の情報」

災害時に知りたい情報は、「応急給水の情報(90.2%)」と「復旧見込みの情報(90.2%)」が最も多く、次いで「断水の情報(68.3%)」、「水道施設の被害状況(36.6%)」となりました。

災害時の情報を得る方法について

(3) 地震等の災害による大規模な断水などの際に、水道局から情報を得るために有効と思われる方法は何か。(複数回答可)



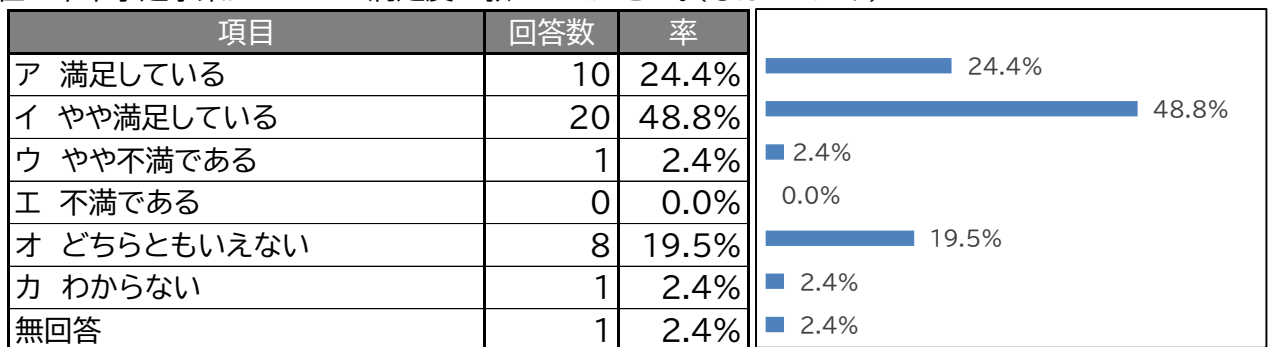
「テレビ・ラジオ」が最多。次いで「防災メール」

災害時の情報を得る方法について、「テレビ・ラジオ(75.6%)」が最も多く、次いで「防災メール(63.4%)」、「広報車(51.2%)」となりました。

10 水道事業についての質問

水道事業の満足度について

(1) 現在の本市水道事業についての満足度を教えてください。(○は1つだけ)



「満足している」と「やや満足している」を合わせて約7割

水道事業への満足度は、「満足している(24.4%)」、「やや満足している(48.8%)」と、合わせて約7割の方が満足傾向にある結果となりました。

水道事業で満足していただいている点について

(2) 本市水道事業について、満足していただいている点はどのようなことですか。

(複数回答可)

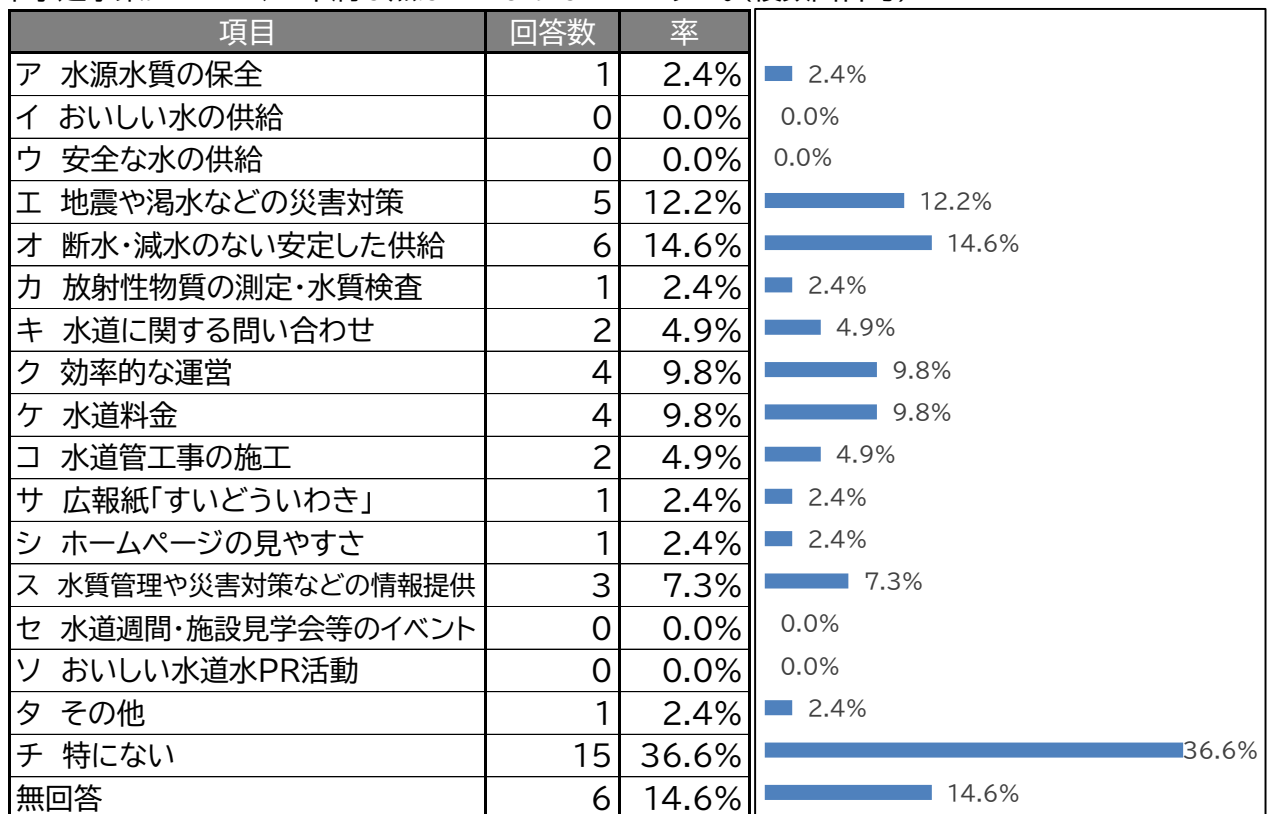
項目	回答数	率	
ア 水源水質の保全	16	39.0%	39.0%
イ おいしい水の供給	13	31.7%	31.7%
ウ 安全な水の供給	32	78.0%	78.0%
エ 地震や濁水などの災害対策	7	17.1%	17.1%
オ 断水・減水のない安定した供給	15	36.6%	36.6%
カ 放射性物質の測定・水質検査	12	29.3%	29.3%
キ 水道に関する問い合わせ	0	0.0%	0.0%
ク 効率的な運営	2	4.9%	4.9%
ケ 水道料金	2	4.9%	4.9%
コ 水道管工事の施工	2	4.9%	4.9%
サ 広報紙「すいどういわき」	6	14.6%	14.6%
シ ホームページの見やすさ	0	0.0%	0.0%
ス 水質管理や災害対策などの情報提供	2	4.9%	4.9%
セ 水道週間・施設見学会等のイベント	0	0.0%	0.0%
ソ おいしい水道水PR活動	1	2.4%	2.4%
タ その他	0	0.0%	0.0%
チ 特にない	3	7.3%	7.3%
無回答	0	0.0%	0.0%

「安全な水の供給」が約8割。次いで「水源水質の保全」

本市水道事業について満足していただいている点は、「安全な水の供給(78.0%)」が最も多く、次いで「水源水質の保全(39.0%)」、「断水・減水のない安定した供給(36.6%)」となっています。

水道事業でご不満な点について

(3) 本市水道事業について、ご不満な点はどのようなことですか。(複数回答可)



(その他の意見)

・料金支払方法で、引き落とせる銀行を増やして欲しい

「特にない」が最多。次いで「断水・減水のない安定した供給」

本市水道事業についてご不満な点は、「特にない(36.6%)」が最も多く、次いで「断水・減水のない安定した供給(14.6%)」となっています。

Ⅲ 自由意見

(4) 水道局に対するご意見やご要望などがありましたら、ご自由に記入してください。

ご意見・ご要望

〈水の安全性について〉

- 安心してそのまま飲める水にしてほしい。ご苦勞ありがとうございます。

〈水道料金について〉

- 電気やガスのように、料金をホームページ等で確認できるようにしてください。

〈広報について〉

- これからもいわきの水のおいしさをPR努力してください。

〈アンケートについて〉

- アンケートの協力にあたりアンケート用紙、返信用封筒には理解を示すが、ボールペンまで同封することには反対です。事業者、一般家庭ともにボールペンはあります。大切な税金を「無駄」に使用して欲しくないです。

〈水道事業への意見や要望等〉

- 水道は命にかかわるインフラなので多少料金があがっても、外国企業への売却とか安全や給水に不安がある様な事はしないでいただきたいです。

〈その他、感想や慰勞など〉

- 市民のためにこれからも宜しくお願い致します。